

UDCBK活性化班

成果報告会

班長：柴田

メンバー：慶野、森、高橋、阿部、奥谷



報告内容一覧

- 01 課題認識・活動目標
- 02 活動内容
- 03 活動結果
- 04 活動結果の分析・考察
- 05 今後の取り組み



01 課題認識・活動目標

○課題認識

大学生からの知名度が低い

△何ができるのかわからない

『まちづくりに興味がある大学生』にもっと来てほしい



01 課題認識・活動目標

○活動目標

UDCBKをもっとにぎやかにしたい

地域住民のサードプレイスにしたい

○UDCBKの敷居を下げたい

○UDCBKの認知度を上げたい

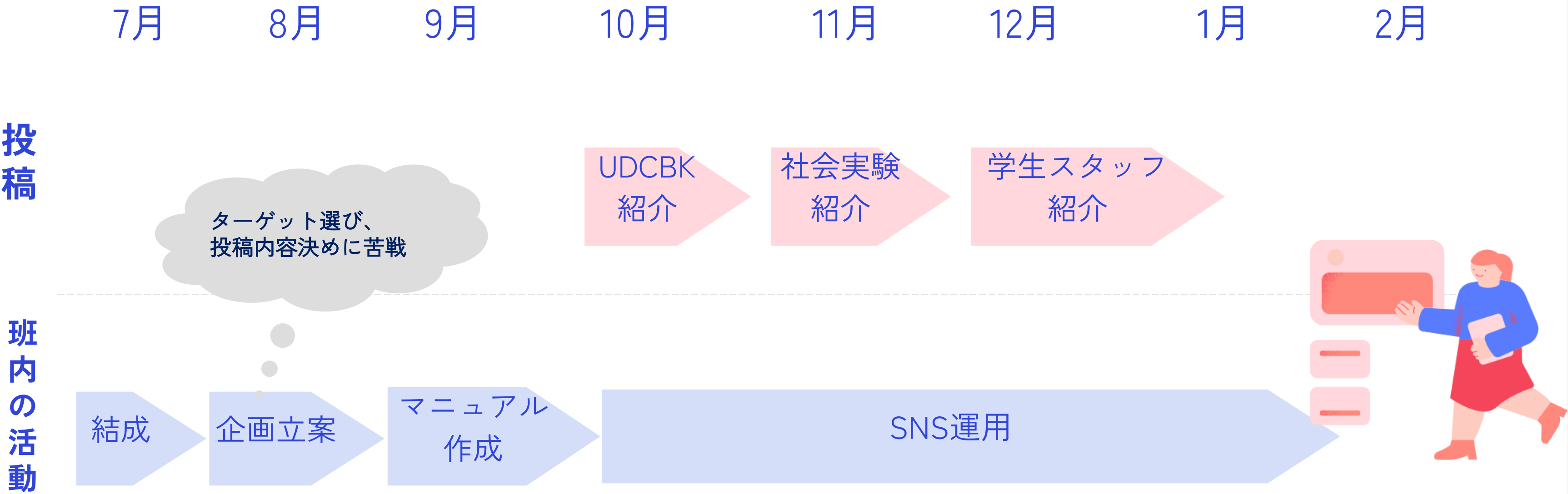
↳SNS運用に取り組むことに



02 活動内容



○活動スケジュール



02 活動内容



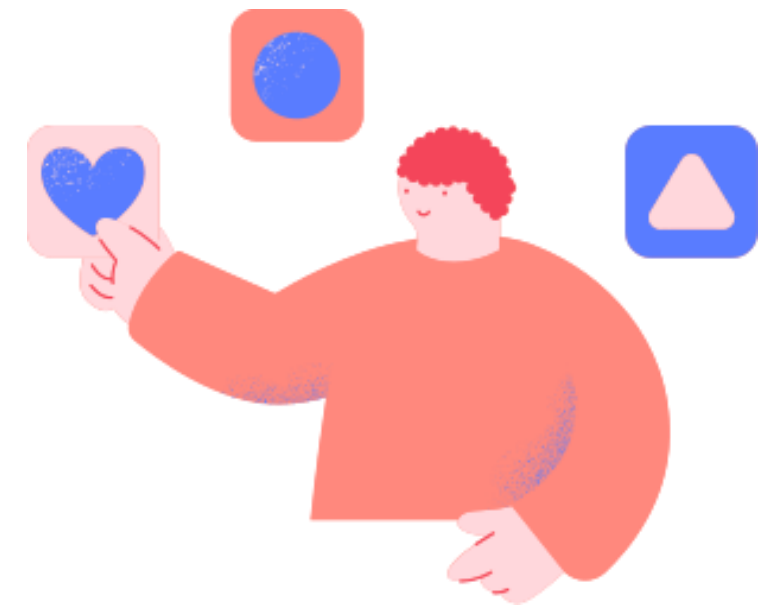
マニュアル作成

- ・新たにUDCBK学生ボランティアスタッフのSNSを立ち上げた
- ・次年度もSNSを引き継げるよう、活動続けるシステムを構築



定期ミーティング

- ・週2開催
- ・SNS投稿の作成
- ・その他、相談事項



SNS運用

- ・UDCBKの施設紹介
- ・各班の活動紹介
- ・社会実験の活動報告
- ・学生スタッフ個人の紹介

02 活動内容

OSNS運用マニュアル



策定事項

運用における必須事項

管理方法の諸注意

引継ぎ方法

投稿計画

SNS運用マニュアル

- SNS運用必須事項
 - 投稿する際はUDCBKからの承認
 - 他の班が使うときはUDCBKの記事チェック後、こちらで投稿する
 - 2か月に1回振り返り
- 管理方法の諸注意
 - メールアドレスはGoogleを使う
 - 電話番号が必要な時は、UDCBKの固定電話番号を使う
 - Instagramのログイン最大人数は20人！多すぎると落ちます(: ヽ ;)
- 引継ぎ方法
 - UDCBKにて対面で行う
 - Google、Instagram情報を教える
 - パスワードの変更をお願いする

● UDCBK Instagramアカウントの個人情報



● Google



● Canva



Googleアカウントからログインしてください。

【UDCBK 学生ボランティア SNS 運用計画】

アカウント名
UDCBK 学生ボランティア(仮)

目的

- ・UDCBK と UDCBK 学生ボランティアスタッフの認知を向上させる
- ・まちづくりに興味のある学生を増やす

投稿内容

インスタグラムを活用して学生スタッフの打ち合わせの様子や UDCBK が主催するイベントの取材をして記事を作成する

投稿計画

頻度: 2 週間に 1 回の投稿

内容:

- 1 回目(第1週):UDCBK の紹介
- 2 回目(第3週):UDCBK 学生ボランティアスタッフの紹介
- 3 回目(第5週):各班の紹介
- 4 回目(第7週):学生スタッフ密着
- 5 回目(第9週):まちづくりに関わる学生へのインタビュー

6回目以降は、下記より内容を選択して投稿する

- 1 大学に来ているキッチンカーの人にインタビュー
- 2 UDCBK アンケートの投稿(集計結果によるグラフ作成)
- 3 学生スタッフのルーティン動画
- 4 南草津から UDCBK への行き方
- 5 UDCBK でやっているイベント紹介(日本語サロンなど)

適宜:不定期で各班のイベント紹介

ストーリー

- ・UDCBK で開催されているイベント風景(日本語サロンなど)
- ・Q & A

利用したことがない人や来たことがない人が気軽に質問できるようにストーリーの質問箱固定

→2週に1回ストーリーにて回答。

投稿内容と同時に、質問もUDCBK(に確認してもらう

急を要する質問はスラックなどで確認してもらい、回答する。

会議計画

頻度: 週に 2 回の会議

1週目

火:記事案の作成

金:UDCBK チェック

2週目

火:修正

金:投稿

開催日時:

毎週火曜日と金曜日～各 1 時間

参加者:柴田、慶野、森、安倍、奥谷、高橋

レビュー頻度: 2 ヶ月に1回、成果を振り返り、必要に応じて戦略を見直す

評価方法

- ・インスタの閲覧数
- ・いいね数
- ・質問数
- ・フォロワー数

02 活動内容

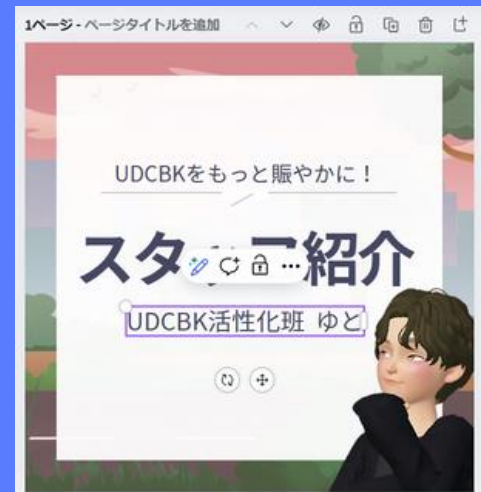
○実際に投稿するまでのフロー

01.

投稿内容を
決める

02.

投稿作成



03.

UDCBKの方
から
承認を得る
↓
必要に応じて
修正

02 活動内容

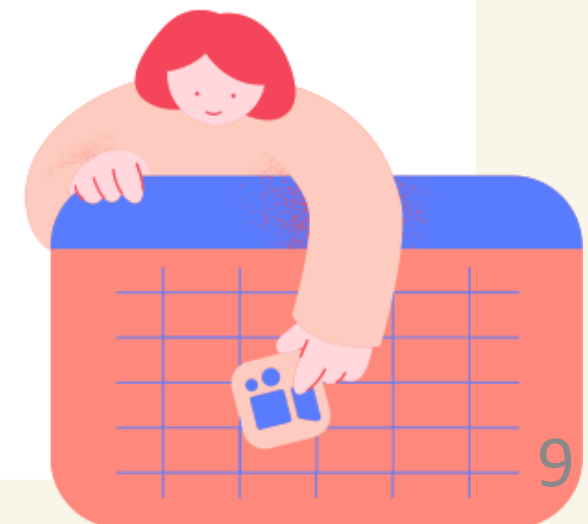
○投稿内容（施設紹介、スタッフ紹介）



リール動画



フィード投稿



02 活動内容

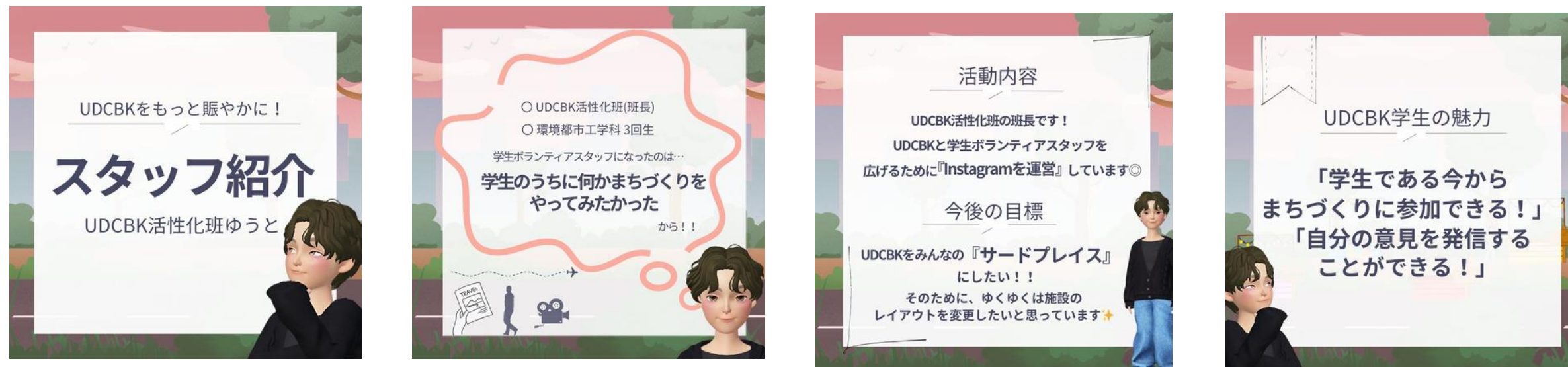


○投稿内容（社会実験）



02 活動内容

スタッフ紹介の投稿にあたって



紹介内容

- ・ 学生スタッフになったきっかけ
- ・ 活動内容
- ・ 今後の目標
- ・ 学生スタッフの魅力

UDCBK学生ボランティアスタッフ1人1人に焦点を当てた投稿を作成

- ▶ ② 学生スタッフ1人1人の個性や熱意を紹介することで、学生の共感を得る
- ▶ ② まちづくりや学生スタッフの活動に興味を持つきっかけづくり





03 活動結果



フォロワー
→
32人増加

フォロワーの
約7割が大学生

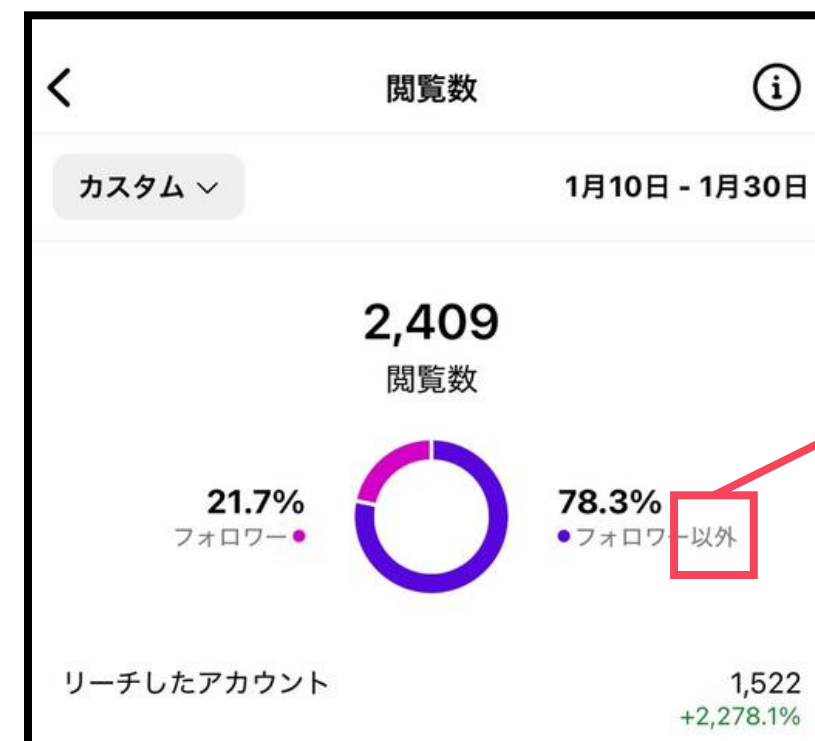


閲覧数

→
約7倍増加

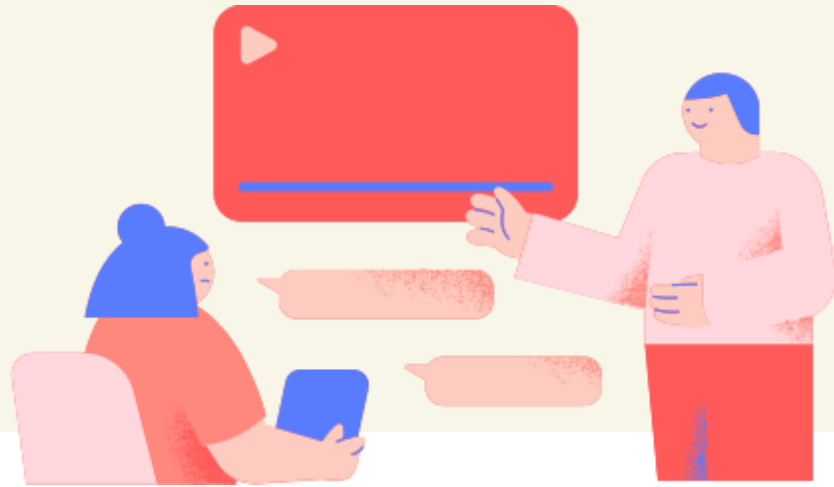


投稿頻度は
未だ少なめ



フォロワー以外にも
広く届いている

その他、スタッフに興味があるという内容のDMも2件



04 活動結果の分析・考察

UDCBKの認知度を上げたい

- フォロワー数・閲覧数の増加**

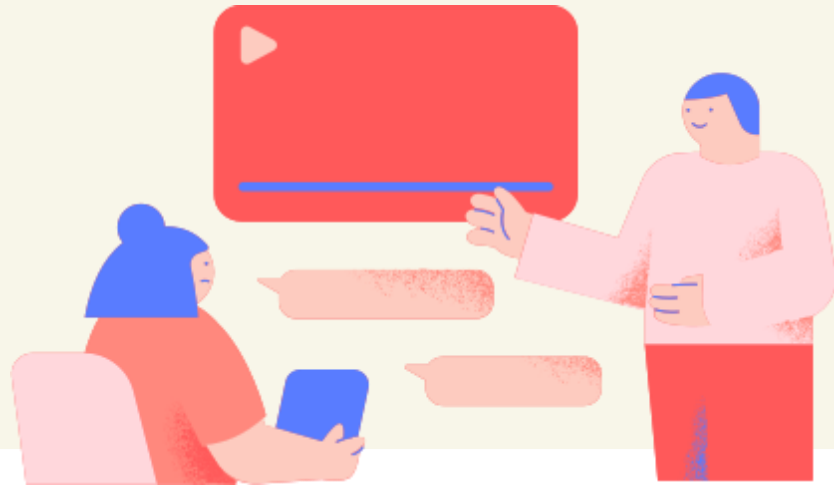
- UDCBK・学生スタッフの認知度は上がった

- 学生スタッフ参加希望のDM**

- 学生スタッフ・まちづくりに興味を持ってくれる大学生が増えた

- ×**投稿数が少ない**

- 班内の連携体制が整っておらず、投稿頻度が安定していない



04 活動結果の分析・考察

UDCBKの敷居を下げたい

○**フォロワー数・閲覧数の増加**

→UDCBK・学生スタッフの認知度は上がった
フォロワーの7割は大学生

×**視覚的な敷居は下げられていない**

→実際にUDCBKを通りがかった人が入りやすい雰囲気を作る

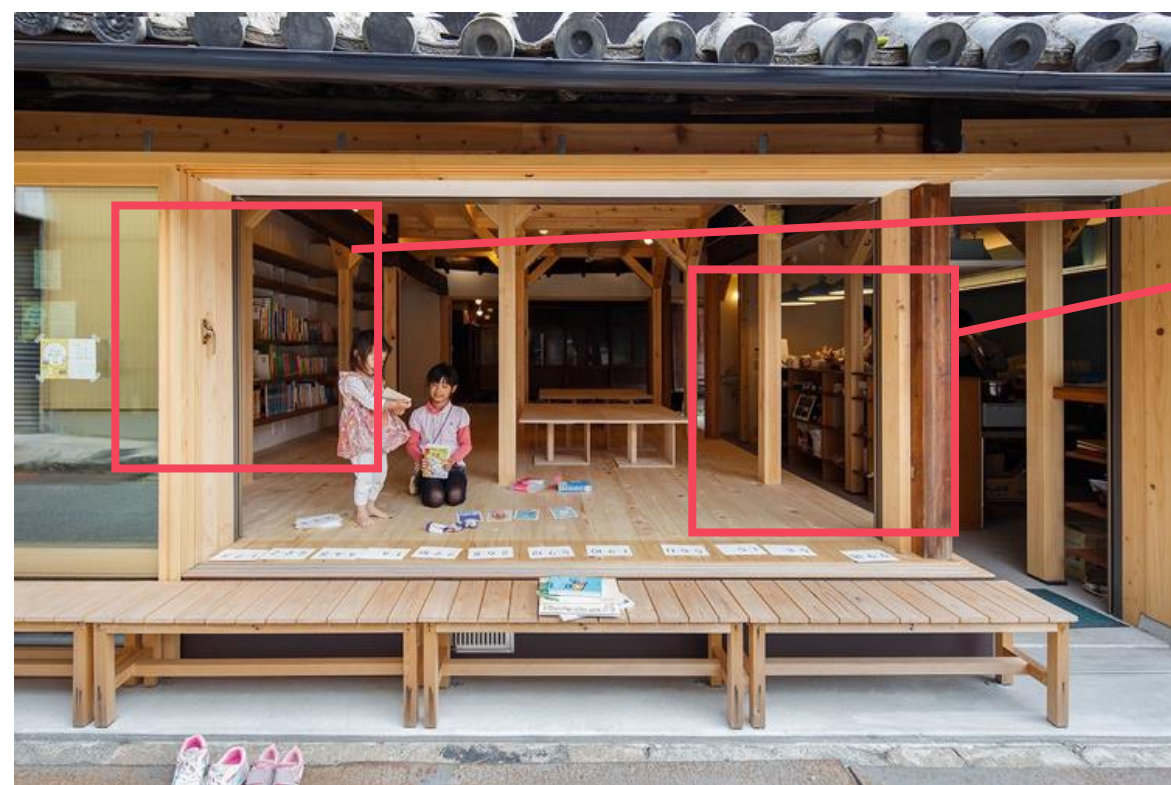


05 今後の取り組み

SNS投稿によりUDCBKの認知は広がったと思うが、敷居はまだ高い？

▶**レイアウト変更を行う。視覚的にUDCBKに入りやすい雰囲気を作る**

宮崎県日南市 「あぶら津食堂」



<https://d6pmnsnqga8dz.cloudfront.net/wp/wp-content/uploads/2019/04/eiwacyo-008.jpg>

奥の方にある
ものが外から
見えやすい
レイアウト

木の机などは
ワークショップを
開催して作る案も！

宮崎県日南市油津商店街 多世代交流モール



<https://qr.paps.jp/ZHalh>

道沿いに
賑わいが
溢れるような
レイアウト



05 今後の取り組み

投稿頻度はまだ不安定

▶**④班内全員が投稿を作成できる仕組みづくり**

現状

現在、無料版Canvaで投稿を作成
素材やテンプレートの制限が多く、
デザインの幅が狭い点が課題。
チームでの共同作業が難しく、
分担して作業を進めづらい

今後は...

有料版Canva Proの導入
よりクオリティの高いデザインの作成が可能。
共同作業がしやすくなる



**ご清聴ありがとうございました。
よろしければInstagramのフォローお願いします。**

